

今月10日は石垣市の 45歳の誕生日です



野底マーパーより下地、多良間の集落をのぞむ

【ミニミニ歴史・野底】

1732年、黒島から400人、新城島から25人の寄百姓により村立。畑地は広く薪も入手しやすく栄えたが、相次ぐ疫病の流行や飢饉によりしだいに人口も減少し、ついに明治37年伊原間に移住し事実上廃村となる。

昭和29年琉球政府の計画移民により沖縄本島や宮古島から入植し、下地、多良間、兼城、越来・美野（後に栄に変更）集落を形成、昭和30年在籍200名余で野底小中学校を設置したが、同38年中学校は伊原間中学校に統合された。

現在の人口は、79世帯198名。

（角川地名辞典より）

1992年 7月号
No.252号

平成4年7月1日発行

人口と世帯数

総人口……………42,200
男……………21,194
女……………21,006
世帯数……………14,380

（平成4年5月末現在）

市制施行45周年

『ふりかえり 今 確かな未来へ』

人・文化・国際化

▼記念式典 7月10日 午後3時

(市民会館大ホール)

▼前夜祭 7月9日 午後5時

「裏フェスティバル」
(新栄公園広場)

石垣市は、今年で四十五周年の大きな節目を迎えます。施行記念日の七月十日には記念式典を、その前日の七月九日には前夜祭「市民フェスティバル」を予定しています。石垣市の誕生日は、全市民の誕生日でもありません。全市民が一丸となって誕生日を祝いましょう。

郷土発展と市民生活の向上をめざす

石垣市は、今年で市制施行四十五周年を迎えます。「ふりかえり 今 確かな未来へ」をテーマに、施行記念日にあたる七月十日午後三時より市民会館大ホールにおいて、記念式典を執り行います。

また、その前日の七月九日午後五時より新栄公園広場において、全市民を対象とした前夜祭「市民フェスティバル」を開催します。石垣市は、昭和二十二年七月十日に「町」から「市」に昇格

し、県内で四番目の市として誕生しました。そして昭和三十一年六月に大浜町と合併し一島一市の新石垣市が生まれました。

そこで、本市では本土との格差是正をはじめ自立的発展の基礎条件の整備を図ることを目標に、諸施策を展開していきます。そのなかでも特に

この間、都市基盤整備、生活環境整備、産業基盤整備・教育文化の振興等々ハード面ソフト面両面にわたってあらゆる施策を展開してきました。今年、石垣市は市制施行四十五周年を迎えるとともに、復帰二十周年の大きな節目を迎えます。さらに向こう十年間を目標年度とした第三次沖縄振興開発計画の初年度にもあたります。

新石垣空港の建設、石垣港湾整備、簡易水道の一元化、総合ターミナルの建設、公共下水道建設、白水ダム建設、塵芥処理場・ゴミ焼却炉建設、総合体育館建設、登野城・新川小学校大規模校の分離新設校建設、総合福祉センター建設、中央公民館建設、離島総合ターミナル建設、石垣港コースタルリゾート建設、流通センター建設等を重大プロジェクトとして推進し、郷土の発展と市民生活の向上をめざしています。

今回のテーマである「ふりかえり 今 確かな未来へ」人・文化・国際化は、市制四十五周年の節目を機に、今一度市民一人ひとりが先人が築いてきたかけがえのない歴史、文化をふりかえり、そして今をみつめ、確かな未来へ向かって翔ばたこうの意です。

なお、市制施行記念日の七月十日には、市内全域の保育所・幼稚園に紅白まんじゅう小中学生に市民憲章・市歌入りの下敷きを配付する予定ですので児童生徒のみならず、楽しみにして下さい。



■プログラム

- 5:00 鼓笛隊パレード(市内目抜き通り)
- 5:10 苗木の無償配布
- 5:30 アマチュアバンド
- 5:50 ドリルフォーメーション(平真小学校)
- 6:00 フォークダンス(八重山商工高校ボランティア部)
- 6:10 八重山舞踊(八重山高校郷土芸能クラブ)
- 6:20 八重山舞踊(八重山農林高校郷土芸能クラブ)
- 6:30 実行委員長挨拶(石垣市長・半嶺當泰)
- 6:35 友好都市・親善都市挨拶(稚内市長・敦賀一夫、岡崎市長・中根鎮夫)
- 6:40 フラワーロード舞踊(石垣市婦人連合会)
- 6:50 棒術・獅子舞(登野城字会)
- 7:30 余興(石垣市青年団協議会)
- 7:45 閉会(司会)

データに見る 石垣市 ナウ

死 亡



1日に0.6人

出 生



1日に1.7人

結 婚



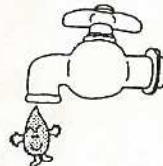
1月に19組

ゴミの収集量



1世帯1日に3.7kg

水 道



1人1日平均使用水量
527ℓ

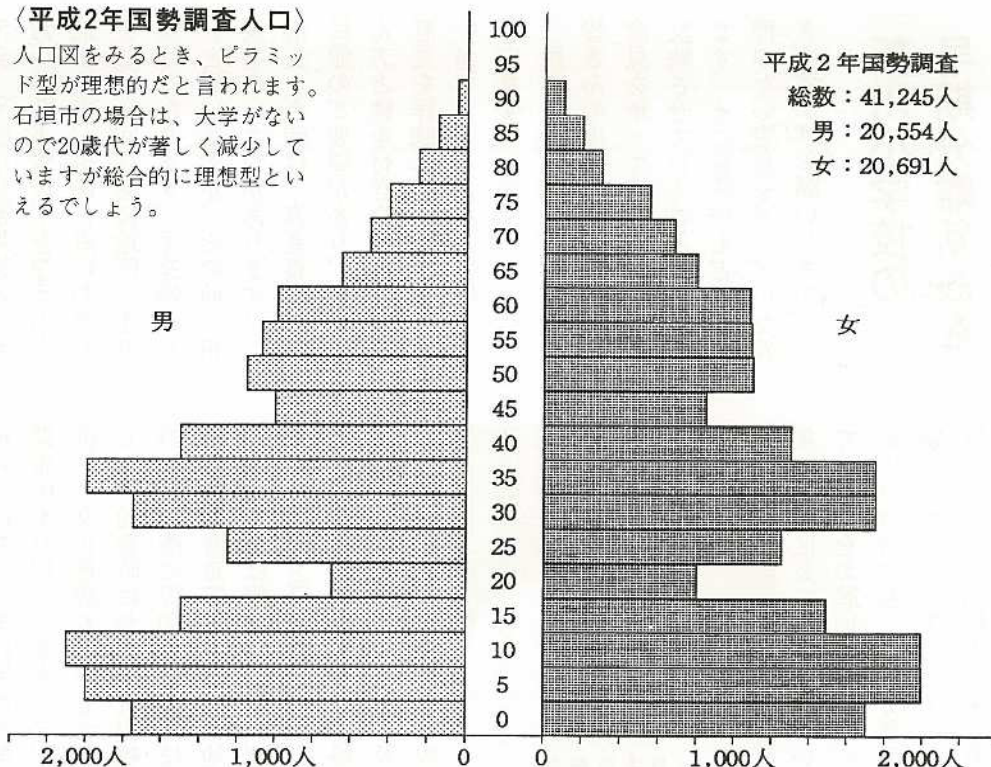
世帯人口



一世帯当たり3.0人

〈平成2年国勢調査人口〉

人口図をみると、ピラミッド型が理想的だと言われます。石垣市の場合、大学がないので20歳代が著しく減少していますが総合的に理想型といえるでしょう。



平成2年国勢調査
総数：41,245人
男：20,554人
女：20,691人

人口密度



1km²当たり187人

救急活動



1日に2.9件

第15回「市民と語る集い」

新川小学校の分離新設問題で 熱心に意見交換

真喜良地区



△地域の切実な要望・意見を提言する真喜良地区住民

第十五回「市民と語る集い」が、真喜良地区を対象に、五月二十一日まきら幼稚園で開催されました。集いには新川団地、新川第二団地、真喜良団地、真喜良第二団地、真喜良第三団地の方々が多数参加し、「五〇〇名近い子どもがいる真喜良地区に学校をつくってほしい」という新川小学校の分離新設問題の他荒引橋の交通渋滞の問題、ゴミとリサイクル

ルをとりまく環境問題、団地周辺の防犯灯の問題、目の不自由な方への歩道整備問題等について熱心に懇談しました。市長は新川小学校の分離新設問題について「登野城小学校の分離新設を進めると同時に新川小学校の用地の問題も検討していきたい」と説明しました。以下、座談会の内容です。

司会 半嶺市長が対話とふれあいの基本姿勢をもちまして、就任以来、市民と直にお話しをし、今回真喜良地区で十五回目になります。早速始めたいと思いますが、その前に市長のあいさつがあります。

市長 今回は、真喜良自治公民館のご要望があり、みなさん方と膝を付き合わせて、ご意見を拝聴したり、お話し合いができることを大変嬉しく思います。

民主政治の基本は、市民の皆さんの市政に対する要望や意見を承って、それを行政に反映させていくことだと思えます。その意味でもどうか忌憚のない意見を述べていただきますようお願いいたします。

新川小学校の 早期分離新設を

具志堅館長 当真喜良地区で「市民と語る集い」をもっていただいております。五百名余の子供達がいます。これだけの子供達がいるのか、どうして学校ができないのか。新川小学校の分離新設を早く

進めてほしい。学校用地の早期確保も願います。又、併せて文化施設も設置してほしい。通勤時における荒引橋の交通渋滞の緩和に努めてほしい。真喜良第二と第三団地の間の道路は幅員が狭く大変危険ですので改良してほしい。真喜良幼稚園南側の護岸道路の整備、団地周辺の防犯灯及び街灯の設置、ゴミの分離収



△具志堅館長

集問題、区長の配置等についてご説明をお願いします。
慶田城教育次長 学校分離問題ですが、教育委員会では、現在平成六年開校を目度に登野城小学校の分離新設作業を進めています。従いまして新川小学校は平成七年から本格的な作業を開始して平成九年、真喜良地区を対象とした新しい分離校をつくる計画です。
市長 真喜良地区は団地の増設により著しく伸びてきた振



△半嶺市長

大底建設部長 道路問題ですが、たしかにこの真喜良地区に通ずる道路は真喜良橋と荒引橋しかありません。荒引

荒引橋の 複線を計画

興地域であると思います。それだけに学校の増設問題や生活環境問題等いろいろな問題が多いと思います。学校の分離新設問題ですが、何と言っても用地の確保がネックとなります。登野城小学校の用地については、登野城漁港の一部を利用するという事で、農林水産省と調整し用地を確保してあります。ところが新川小学校の用地については、現在検討中です。市としては登野城小学校の分離問題を進めながら用地の問題も検討していきたいと考えております。

東民生課長 明るく住み良いまちづくりは、半嶺市長の重要施策ですので、私共は毎年一一〇灯を四十六集落に配分し、必要箇所から順に設置しています。防犯灯の設置については、現在調査を進めていますが、団地は県の施設ですので県と調整しながら、明るいまちづくりに努めたいと思います。

通事環境衛生課長 ゴミの分別収集とリサイクル問題ですが、市では、平成七、八年をメドに焼却炉の建設を進めて

橋につきましては、信号機の改善を警察に要請し、公安委員会でも検討した結果、三月十九日に時間の調整を行ってあります。新川第二団地から真喜良橋までの多原線は、今年度から調査測量を開始し平成六年完成を予定しています。護岸道路いわゆる真喜良団地南通り線は、荒引橋の南側にもう一つ橋をつくり、市役所通りと結ぶ線を平成五年度から調査することをメドに県とヒヤリング中です。さらに、観音堂線は平成四、五年で観光道路として整備していきたいです。



△川満さん

松山総務部長 区長の配置に
います。ゴミ一トを焼却処分するには二万五千〜三万円の経費が必要だと言われています。現在、石垣市のゴミは一日七十トです。その中からリサイクルできるものはできるだけリサイクルし、ゴミの量を減らすことが重要です。さらに四十五トの焼却炉を建設した場合、約七十億の経費がかかると言われてます。それだけ莫大な経費のかかる施設ですから、できるだけ長持ちさせるためにもゴミの分別収集をしなければならぬです。

石垣市の当面する大きな課題に、衛生的できれいなまちづくりがあります。それにはゴミの分別収集、リサイクル運動を徹底する必要があります。今年度はコンポスター六〇〇個を婦連を通じて配付しましたところ、大変な反響があり、今後も年次の計画を進めていきたいと思っております。

については、行政区域の問題があり今すぐ皆さんの要望に応えるには難しいものがあります。
市長 先般、交通安全運動の一環として、朝の街頭指導があり私は、荒引橋交差点に居ましたが、大変な交通渋滞ですね。この交通渋滞を緩和するためにも荒引橋の複線をつくる必要を痛感いたしました。青少年の健全育成につきましては、集団暴行致死事件後の児童達の心の浄化の問題、学園の正常化の問題を平成四年度施政方針の最重要課題として、犯罪のない非行のない学園づくりのために、現在、民生課に青少年対策係を設置し、具体的な計画を策定中です。

慶田城教育次長 新川小学校の分離問題に関する団地住民のお気持ちは十分察せられるのですが、登野城小学校と新川小学校の分離問題を同時に進めるのは財政的な面から無理があります。学校を一つつくるのに約三十億かかります。しばらくこのような状況が続くと思いますが、ご了承いただきたいと思います。

佐伯さん 学校問題について質問したいと思えます。これまで団地住民は市民としてのサービスをあまり受けられていない状況にあります。県営団地が五個所も計画されるのであれば、市は県と調整し、団地建設計画の段階から学校をつくるという配慮が必要だったと思います。どうして登野城小学校と新川小学校の分離問題を同時にできないのか。



△田島さん

車イスでの 自由な出入りを

田島さん (車イスの関係から) 歩道の縁石を低くする、それと現在ある歩道の整備をお願いします。児童公園入口の車止め、なんとかして下さい。真喜良から市役所通りの歩道には車が駐車、仕方がないので車道を通ったら注意されました。どうしたらよろしいでしょうか。

仲盛さん 市で福祉のまちづくり条例をつくっていただきたい、学校とか公民館、県営の団地内にも車イスで自由に入りできるよう、配慮してほしい。又、公共施設だけでなく大きなお店や民間の施設も整備して下さい。歩道については、車イスが通れるような幅を確保できるように行政指導



△ 仲盛さん

をお願いします。

大底建設部長 歩道の新設のことですが、県の施設内であれば県と調整をしていきたい。車イスについては、排水溝の上のグレーチングの設計の段階で車イス歩行に、影響のないよう配慮している。

東民生課長 障害者年を契機に、公共施設には、障害者の方が自由に入出入りできるように配慮しております。児童公園入口はコーラルを敷き詰めてあったが最近の雨で流れ、入れなくなつたようです。調査して早速整備いたします。

具志堅館長 学校用地の問題ですが、団地周辺は農地であります。もし、農地となる場合農振との関係はどうなるでしょうか。

市長 一連の行政施策を講ずるときには、各面のバランスのある財政の割り振りをしなければならぬし、学校問題だけに集中せず、計画的に進めなければならぬという状況です。学校用地の問題ですが、どこにするかという明確な方針は未だありません。車イスの問題がありましたら、皆が明るく生きられる社会、

健康に恵まれない方々にできるだけ行政の手が、温かく伸べられるようにしていきたい。



具志堅館長 新川小学校の分離ではなくて、真喜良地区に新設するという風に考えてほしい。又、児童公園に防犯灯を設置し、入口は早急に処理していただきたい。

市長 ご指摘の通りだと思います。ただ校区が新川小学校の校区に入っていますので、解釈の問題であつて人口が増加している地区での新設と考へて宜しいかと思ひます。町が拡充していけば、当然、教育の問題、ゴミ処理の問題、水道の問題を併せて考へるべきだと思ひます。そういう意味で新川小学校の新設問題に、行政の対応が遅れているというところをお詫びいたします。

東民生課長 防犯灯については、十月頃発注を予定しています。

具志堅館長 児童公園の管理を真喜良自治公民館に委託できないものでしょうか。

東民生課長 平成四年度は既に契約を締結してありますので、平成五年度あたりで検討したいと思ひます。

市立保育園の 時間延長を

長浜さん 最近、働くお母さん達の間で、市立保育園ばなれがあるようです。このことは、市の保育園は公務員対象の時間帯で、働く人達にとつて五時以降も、又、土曜日も祭日もみてくれる民間の保育園が必要だからです。そこで市民の保育園ですからもう少し、働く親の身になって時間を延長できないでしょうか。

東民生課長 延長保育の問題は二三年前から検討していますが、まだ結論は出ていません。



△ 長浜さん

市長 大変いい提言をありがとうございます。又、建設用地も早め確保していただきたい。環境問題として、新川川をきれいな水にできないでしょうか。

市長 大変いい提言をありがとうございます。又、建設用地も早め確保していただきたい。環境問題として、新川川をきれいな水にできないでしょうか。

取り組むよう要請していきたい。これ以上、海を汚さないためにも、新川川の河口に堰を作って赤土を沈澱させる方策を考えているところです。

具志堅館長 学校週五日制が九月から始まり、月一回土曜日が休みになります。児童館のようなものの建設計画があるかどうか。

東民生課長 児童館は石垣市第三次振計のなかで計画し、現在、県とつめているところです。平成六〇七年をメドに進めています。

川満さん 新空港問題ですが新聞の世論調査の結果、現空港の拡張支持が以外に多いことについて、市長の考えをお聞かせ下さい。

市長 まず、この世論調査の結果をみて感じることは、市民が農地をつぶしてはいけなという厳しい指摘だと感じました。新空港建設の位置については、いろいろ検討中があります。これまでの経過から現空港ではとても対応がでない、だから新空港が必要という前提がありますので、現空港を拡張していくという考えはありません。現実的に

みて、空港の北側はフルスト原・オヤケアカハチの居城跡で重要文化財に指定されているので、拡張はできない。じゃ南はといいますと、真栄里の集落があり、それを一部移動しなければならぬ。このことは何百年の伝統のある集落を移動することは、金の問題では解決つかない心の問題です。

司会 まだまだご意見ご要望等があると思いますが、約束の時間ですので、最後に市長からあいさつがあります。

市長 今日は、最後まで熱心なご討議を頂きまして、ありがとうございます。今日の要望は学校問題に始まり学校問題に終わったと言えると思います。父母として当然のことだと思っておりますので、登野城小学校の分離新設を進めると同時に新川小学校をどうするかということも、並行して考えていきたいと思っております。同時に又、荒引橋の交通渋滞の緩和のために、海岸道路の早期着工を進めていきたいと思っております。

ありがとうございます。

ハンディーにめげず挑戦

身体障害者スポーツフェスティバル

第二十七回八重山地区身体障害者スポーツ大会が、五月三十一日、中央運動公園陸上競技場で開催され、身体のハンディを乗り越えて各種競技に挑戦、さわやかな初夏の一日を過ごしました。大会にあたり八重山身体障害者福祉協会の張本会長は「昨年は、県大会で優勝旗を獲得することができた。お陰さまで今年は新しい顔ぶれが多く、日頃家に閉じこもって外に出たがらない身体障害者が、私たちも頑張ってみようという意気込みで参加しています。来年は八重山で県大会が行われるので、多くのボランティア、陸上競技協会の方々、婦人会の方々の

協力をお願いします。」と昨年以上の盛り上がり笑顔で話していました。

又、波平副会長も「来年は八重山大会ですので、何とか三連覇したいですね」と県大会への抱負を語りました。

BM・走り幅跳びに参加した友利君も「昨年の県大会で優勝しているので、二連覇したいです」と県大会をめざして頑張っていました。

大会には、八重山商工高のボランティアグループ「ワンステップ」や八重山農林高のコスモス、手話サークル碧の会等がボランティアとして競技運営に協力、大会を盛り上げてくれました。



石垣市社会教育

研究大会

『地域の教育力と地域の絆』

「今、私たちに何ができるのか」

■とき 7月4日(土) 14時〜

■ところ 市民会館大ホール

〔趣旨〕

今、石垣市において「青少年の健全な育成」が、もっとも重要な課題となっている。生涯学習の時代がきざばれる今日、ただ漠然とした個人学習や集団学習ではなく、青少年に目標をおき学習することは意義深いことです。今大会は、全市民の共通の学習課題として、健全なる社会（地域）教育環境をつくることに主眼をあてて考え、行動に結びつける糸口をみつきたい。一人の力ではどうしようもないことがある。それが地域の教育です。「自分の子どもだけよくなればよい、そして悪から守ればよい」という考えをすてて、隣近所に住む者がお互いに教育に対する共通理解をもち、自分の子どもと同様に、他人の子どもの幸せを願い、共に協力し活動することによって住み良い、豊かな、健全な教育環境が見えてくるのでは……それは、他人まかせでは良くならない。

「あなたは、隣近所の子ども達のために何ができるのか」をみんなで考え、共通の目標をもち行動（活動）する時がきた。……

教育力の高いまちづくり、青少年の健全な育成は、今、もっとも重要な課題であり、市民ひとり一人が一步一歩つ前進しなければならぬ時でもあります。

〔内容〕

☆基調講演

「誰が少年たちをそうさせたのか」〜教育の役割と責任〜

講師 大山力（総合教育研究所教授）

☆シンポジウム

「地域の教育力と地域の絆」

「今、私達に何ができるのか」

パネラー

半嶺當泰（市長）・漢那憲治（沖縄キリスト教短大教授）

玉寄哲永（沖縄県子ども会育成連絡協議会長）



琉球大学 公開講座 IN 八重山

琉球大学では、今年も公開講座を開設いたします。講座のなかから八重山で開催される講座を紹介します。

尚、その他にも多数の講座があります。詳しくは琉球大学へお問い合わせ下さい。

☎〇九八―八九五―二二二一

マングローブ林の自然

〔内容〕
マングローブ林の自然についてスライドを用いて説明し、生態系について理解してもらい、次に実際にマングローブ林を歩いて体験する。

〔講師〕

農学部助教授 中須賀常雄

〔日時〕

八月一日（土）〜四日（火）

午前九時〜午後四時

〔場所〕

西表島古見マングローブ研究所

〔受講料〕

一、五六〇円（食費込）

〔申込期間〕

七月十六日まで

〔申込先〕

琉球大学農学部学務係

（内線二八〇七）

ドイツ語、ドイツ文化入門

〔内容〕

前半はドイツ人講師による初歩的な語学トレーニングを行う。後半は日本人講師による解説及びビデオを利用してドイツの生活・文化を学習する

〔講師〕

教養部助教授 吉井功一

大阪ドイツ文化センター語学部長 ローナルト・ヘルテル

〔日時〕

八月三日（月）〜八日（土）

午前九時〜午後十二時

〔場所〕

石垣市立図書館 視聴覚室

〔受講料〕

五、五六〇円

〔申込期間〕

七月十三日〜二十四日

〔申込先〕

琉球大学教養部学務係

（内線三〇〇七）

連続休暇でゆとりある社会!

「ほっとウイーク」で リフレッシュ!

この観点から「ほっとウイーク」を設ける企業が目立ってきています。

事業の性格上、一斉に連続休暇を取ることが困難な業種や盛夏が業務の繁忙期にあたる業種などの場合には、営業を続けながら、交代制の連続休暇を実施したり、時期をずらして実施するなど企業の実情に応じて工夫する必要があります。

長くて暑い沖縄のこの夏、一人でも多くの労働者が「ほっとウイーク」で自然と親しみ、家族とふれあい、たっぷり休んでリフレッシュし、仕事への活力を養いましょう。

夏、うだるような暑さのため、疲労が蓄積しやすく、日頃の体力が発揮できません。こんな時年次有給休暇、特別休暇、週休日等を弾力的に組み合わせることで、一週間以上のまとまった連続休暇（「ほっとウイーク」）を取り、健康的に暑さを乗り切りリフレッシュする必要があるとされています。

「ほっとウイーク」は学校の休みにあわせスポーツ、レジャー等を通じて家族とのふれあいを深める良い機会となるなど多岐な意義があります。

最近では、労働者をリフレッシュさせるという目的に加えて、企業のイメージアップと



② 児童文化サークル

『いちご会』

の保育園を開放して、子ども達のための遊びや活動について、学習しています。

又、日頃の学習活動の他に「こどもの日のつどい」「クリスマス子どもシアター」や

「石垣市レクリエーション大会」等にも参加協力するボランティア精神も。年間事業の一つとして「わんぱく遊びの学校」や「民話の里めぐり(石垣・竹富)」等を開催し、親子・地域

の子ども達との交流も深めています。最近では、「慰霊の日」にちなんで平和を祈願し、戦跡めぐりを実施、親子で命の尊さを学んでいます。

「ウチナー特にヤイマの文化・詩(わらべ唄)・民話・遊び等を教材にして、今、真剣に子どもの未来を考え、語り合い活動できるみんなの会にしたい」と

に、何時行っても楽しい、又行きたいと希望のにもてる会にしたいですね。」と小底会長は、胸はずませて語ってくれました。

現在、結成五周年記念事業の、「わんぱくあそびの学校」の準備に取り組んでいます。

会の連絡先は
二一九二七一(小底弘子)



おたより



市長・クロチヨフカイ

酒なし人生

を楽しむ

断酒会

八重山保健所

井上民子

多くの人は酒を楽しみ、時には酒でうさを晴らしながら適性飲酒を守り、その人生を送る。しかし、なかには酒を飲まない人、飲んで欲しくない人、飲めない人もいる。社会的に特に男性が酒を飲めないことがハンディーとなる傾向が強い。

「酒ぐらい飲めないで…」と言わずわかってあげよう。酒なし人生を決意している人達のことを。

「酒が飲めないのではなく飲まないのだ」「断酒の決意を義理が大切な、生命が大切かで選択」……これらは断酒



会の例会で会員の体験談をメモしているAさんの「断酒語録」である。自らの意志で断酒を決意した人々が、お互いの共通目標の達成に向けて助け合っていくのが断酒会である。この会は自助組織であるが、本当に不思議な会である。誰に強制される訳でもない。会員の体験談を聞き、自分を見つめ直すことにより断酒の決意を強めることができる。今まで酒を飲んで過ごした時間を、新しく出会った友人と語り、家族と過ごす……気がついたら酒のない生活となっている。そんな魔法のような

力を秘めている不思議な会である。時には医療の力を借り、家族や友人の支えを求めるのもいい。

さて酒を止めたいあなた、止めなければならぬあなた、断酒会に参加してみませんか。そのためには、まず自分が「アルコール依存症」であるということを確認する勇気が必要である。酒なし人生でも十分楽しめるという素晴らしい会が「断酒会」である。辛くても酒に頼らず、自分の力を信じて頑張ってみよう。一度や二度くじけてもあきらめず、恥ずかしいと思わないで、失敗した時点からやりなおして。

八重山断酒会は、平成元年五月二十三日に結成され、はや三年になった。毎週木曜日午後八時～十時、八重山保健所機能訓練室で例会を行っている。一人ではできなくても仲間とならば可能になる。家族のことで悩んでいる方も参加して下さい。きつといい知恵が得られるでしょう。

社会を明るくする運動

八重山地区大会

～ふれあいと対話で築く明るい社会～

いて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

去る二月の田本君事件以来、非行防止に市民一人ひとりの関心が高まり、成果を上げつつあります。そこで更に一声運動の輪を広げ、非行や犯罪のない明るい社会を築きましょう。また、不幸にして罪を犯したり、非行に陥ったりした少年には、お互い温い心での立ち直りを手助けしましょう。

八重山地区大会では、非行や犯罪のない明るい社会を築くための意見発表や映画「風を見た少年」が上映されます。たくさんの方々が大会に参し、非行防止について今一度考えてみましょう。



青少年の非行防止につとめましょう

七月は「社会を明るくする運動」の月間です。この月間にちなんで、第四十二回八重山地区大会が「ふれあいと対話で築く明るい社会」を統一標語に、七月十一日(土)午後三時から市民会館大ホールで開催されます。

社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生につ



児童手当 現況届受付中

現在、児童手当の現況届を受付しています。まだの方は、早めに民生課窓口へ提出されるようお知らせします。

この現況届は、毎年一回六月一日現在における児童の養育状況等を記載し、引き続き手当の受給資格要件があるかどうかを確認する大事な届です。

もし、届のない場合には、六月以降の手当をうけられなくなりまますので、ご注意ください。詳しくは、民生課児童保育係まで、お問い合わせ下さい。

国民安全の日

七月一日は「国民安全の日」です。「国民安全の日」は国民一人ひとりが日常生活のあらゆる面において、その行動

や施設の安全について反省するとともに、安全を脅かす災害の発生を防止するため、昭和三十五年に創設されたものです。目標としては、各種安全運動の密接な連携の下に、組織的な国民安全運動が展開され、人命尊重の理念が国民生活の中に具体化されていくことを理想とします。

土壌検診週間の実施について

今年も昨年と同様、土づくりに対する農家の意欲の向上と意識の啓発を図るため土壌検診週間を設定しました。

実施期間 平成4年7月20日
～24日(5日間)

実施場所 八重山農業改良普及所

敬老年金受給申請受付

市では、敬老年金の受給申請の受付を行います。大正五年九月十六日から大正六年九月十五日までに出生された方

は、平成四年度から石垣市の敬老年金が受給されることとなります。

該当される方は、早めに申請して下さい。

又、七十五歳以上の方で石垣市に転入して一年以上居住している方で、まだ敬老年金を受給されていない方も該当しますので申請して下さい。

〔申請期間〕
平成四年七月一日～三十一日
〔持参するもの〕
住民票抄本一通・印鑑
〔口座振込〕
希望者は通帳を持参のこと。

詳しくは、民生部民生課へ

建設業退職金 共済制度

この制度は、国が昭和三十九年十月に建設業の労働福祉

対策の一環として、中小企業退職金共済法に基づき創設したもので、一般の退職金のように労働者が事業所をやめた時に支払われる退職金ではなく、建設業という一つの業種の中で働く限り、事業所に雇用さ

れた期間全部を通算して退職金を支払うという、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

この制度についての詳細は
建退共沖縄支部
〇九八―八七六―五二一四



日本最南端 国境の 八重山広域圏

八重山広域圏は我が国最西南端に位置する国境の広域圏で広大な海域、雄大な自然に恵まれ八重山独特の文化と歴史を有し、亜熱帯海洋性に優れています。広域事務組合(理事長 半嶺當泰 石垣市長)は事務局体制も整い、事務局では基本構想、基本計画、実施計画を策定中で、平成五年度からは地域活性化の事業を展開推進します。

ちなみに平成三年三月一日現在、全国の広域市町村圏は三三六、大都市周辺地域行政圏二十四、合計三六〇の圏域が設定されています。県内においては、中部広域圏(四市四町四村構成)、宮古広域圏(一市三町二村構成)、八重山広域圏(一市二町構成)が設定されており、南部広域圏、北部広域圏は現在「ふるさと市町村圏」指定を自治省に要請しているところとす。

自治省は多極分散型国土の形成の促進と、創造性、多様に富んだ地域社会づくりを進めるとして「ふるさと市町村圏」の選定を行い、その総合的、重点的な振興整備を推進しています。

法律相談

毎週 水・金曜日(市民相談室)
午前九時三十分～十二時

市民のひろば

リサイクル青空自由市

7月5日(日) PM 10:00

浜崎町緑地公園

『あふれんばかりの物に囲まれた私たちの生活、まだ使える物を簡単にゴミにしていますか?』を問いかけに、リサイクル友の会・石垣市環境衛生課が主催してリサイクル市が行われます。

売りたい・買いたい・見てみたい・リサイクルに関心のある方みんな集まれ! 詳しくは市環境衛生課 2-9911(内) 311

市制施行45周年前夜祭

7月9日(木) 新栄公園 PM 5:00

7月10日(金)で石垣市も45歳になります。お父さんも、お母

さんも、僕も、君も、皆で一緒に祝いましょう。そして石垣市の将来を考えましょう。

月例税務相談

7月10日(金)

市立図書館 10:00~18:00
問い合わせは市税務課へ

子供博物館

7月11日(土)

「八重山の祭り」をテーマに大城学先生を講師にむかえて市立博物館で行われます。

行政相談

7月13日(月) 10:00~12:00

市役所市民相談室で行政相談が行われます。行政に対する意見、要望がありましたらどんな事でも結構です。

夏休み

7月21日~8月31日

子供たちが指折り数えた夏休みです。お父さん、お母さん精一杯の家庭サービスをお願いします。

今月の目玉公演

7月23日(木) 市民会館大ホール

午後7時
ダーガル家BGMマタ・シャンカール舞踊団公演が行われます。インド古典音楽を正統に今日に伝えるダーガル家とインド国内だけでなく、世界中で公演活動を行なっているマタ・シャンカール舞踊団の共演、めったに見られない素晴らしい公演をお約束します。インド音楽の妖しげな旋律と美しい民俗衣装にご期待下さい。

今月の祭り

豊年祭 四ヶ字オンプール 7月26日

お願い
※「市民のひろば」へ情報をお寄せ下さい。

集会・講演会等の行事の情報提供をお願いします。

企画室 広報係まで

今月の市民会館

大ホール

4日	石垣市社会教育研究大会	市教育委員会	3-0373
5日	映写会		098-877-9701
10日	市制45周年記念式典	石垣市	2-9911
18日	ピアノ・音楽発表会		6-8601
19日	映画「セイリング」上映	中小企業同友会	2-9836
26日	少年少女合唱祭		098-833-4482

中ホール

1日	国民安全の日	消防本部	2-4049
12日	保母研修	市民生課	2-9911

展示ホール

17~20日	パナリ焼土器展		5-6478
--------	---------	--	--------

宮良	真栄里	平得	大浜
ムラブール	ムラブール	ムラブール	ムラブール
7月26日	7月25日	7月26日	7月23日

開南 崎枝 名蔵



7月1日
7月17日
7月末日